

# 令和5年度東北地区知的障害者福祉協会専門研修

## ～開催要項～

### ◆目的

昨年は、国際的な権利条約締結後初めての対日審査が行われ、国内では障害者総合支援法の3年後の見直しが行われ、「地域共生の実現」と「意思決定支援」が今後の障害者福祉の明確な理念として位置づけられました。一方で知的障害のある人の生活は理念からは離れた厳しい実態があります。私たちには利用者の権利擁護を推進し、本人の意思に基づいた実践が一層求められています。

それぞれの事業所で作成されている個別支援計画は、利用者の意思決定やサービスの質の向上を図るうえで最も重要な位置づけにあります。しかしその作成方法、計画内容、そして取り組みは見直しが求められており、改善していく必要があります。本研修会では、これまで利用者の権利擁護をテーマとして「個別支援計画と意思決定支援」をテーマにアセスメント、計画作成と支援のあり方、モニタリングと再計画について段階を踏んで研修会を開催してまいりました。参加者同士のグループワークを通して参加者間の情報交換や振り返りを行って参加者の皆さんが多くの気づきを深めています。

新たな3年計画のスタートにあたって、考察を深め現場での実践に役立てられる人材の育成を目指すことで、東北地区全体の専門性の向上のため本研修を開催いたします。

◆期 日 令和5年9月14日(木)～9月15日(金)

◆会 場 山形県山形市 山形グランドホテル 2階サンリバー  
山形市本町一丁目7番42号

◆主 催 東北地区知的障害者福祉協会 山形県知的障害者福祉協会

◆協 賛 山形県知的障害児者生活サポート協会

### ◆対 象

- (1)東北地区知的障害者福祉協会会員職員
- (2)山形県知的障害者福祉協会
- (3)その他関係者等

} 中間管理職・サービス管理責任者  
及び中堅職員

◆定員 140名

◆参加費 6,000円

◆内容

【1日目】9月14日(木)

講演：テーマ「個別支援計画作成におけるアセスメントの重要性」

講師：東北福祉大学 総合福祉学部社会福祉学科 准教授 竹之内 章代 氏

【2日目】9月15日(金)

グループワーク（モデル事例を使用）

◆日程

【1日目】9月14日（木）

11:30	12:40	13:00	14:40	15:00	16:30	17:00	17:10
受付	開会式典	講演1	休憩	講演2	事例紹介 2日目準備	事務連絡	

【2日目】9月15日（金）

8:30	9:00		12:00	12:20	12:30
受付	グループワーク		質疑応答	閉会	

◆申し込み 別紙研修案内より、申込サイトまたはQRコードよりアクセスいただき必要事項を登録いただくか、または、別紙申込書にご記入のうえ、メールまたはFAXにて、令和5年8月18日(金)までに、名鉄観光サービス仙台支店宛てでお申し込みください。

◆お問い合わせ [研修会に関する問い合わせ]

大会事務局

山形県知的障害者福祉協会(担当：八柳) TEL：023-674-8652

[参加申し込みに関する問い合わせ]

名鉄観光サービス株式会社 仙台支店(担当：植松)

TEL：017-776-5291 / FAX：017-776-1394

営業日：月～金 9:30～17:00 定休日：土・日